記憶装置	役割		<>
フラグ	計算結果を表す目印	00	
レ G0,G1,G2	計算対象となるデータや 計算結果を一時的に置く場所	01	
ス SP	G0,G1,G2同様な用途に使える 特別な役割も持つ	02	
タ PC	実行するプログラムのアドレス	03	
主記憶	プログラムや変数を置く場所	04	
C S Z	◇ SP PC レジスタ	FF	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・